

こんごういん ニュース
金剛院 NEWS

運慶仏に祈る、一年の感謝と家庭円満



秋らしい好天に恵まれた去る10月27日、檀信徒さん45名が参加して金剛院バスハイクが催されました。今回の行き先は西伊豆です。

まず初めに訪れたのは、JR三島駅にほど近い〈楽寿園〉。国の「天然記念物及び名勝」の指定を受けた広大なこの場所は現在、三島市立公園として一般に公開されています。

みどころは主室「楽寿の間」の天井絵。明治時代一流の画家たちによる見事な絵画を見学した後は、格調高い日本建築と広大な庭園が見事な〈三養荘〉で昼食です。

旧三菱財閥の創始者・岩崎弥太郎の長男・久彌氏の別邸として建設された建物と庭園は現在、日本旅館として活用されています。



そして昼食後はこの日いちばんの目的である「運慶仏」を参拝するため〈願成就院〉へと移動。僧侶のご案内を頂いた後、本堂では住職が「阿弥陀如来根本陀羅尼（だらに）」というお経を唱え、阿弥陀様に家内安全を祈りました。

その後東京に戻った一行は、スカイツリーの夜景を望む〈浅草麦とろ〉で夕食。旅の疲れを癒し、実り多い秋の一日を締めくくりました。



〈浅草麦とろ〉名物・とろろ懐石で



【願成就院】鎌倉時代、北条時政によって建立された真言宗のお寺。ご本尊・阿弥陀如来像（左上）、毘沙門天立像（下左）、不動明王二童子立像（下右）はどれも鎌倉時代の仏師・運慶によるもので、すべて国の重要文化財です



【三養荘】今上天皇もお泊りになられたという〈三養荘〉の庭園は赤松の巨木が見事（左）。普段は非公開の庭園も特別にご案内頂きました。昼食は天皇陛下御用達料亭の懐石料理。秋の味覚を堪能する皆さん（右）

★「運慶」と言えば、日本の歴史に残る大仏師です。

この日、800年ほど前の仏像に出会って何か不思議な感じでした。写真や知識だけではわからない、迫ってくるようなリアルな感覚があったからです。おまけにこの日は十三夜…。浅草の夜空に輝くお月さまは、仏の心のように清く美しかったですね。（住職記）

